教會號

婦人新報

六月號

第二百二十七號

婦人新報第二百二十七號目次

一、聖國を臨らせ給へ　矢島揖子
一、本年度の目標　記者
一、全國の教會に訴ふ　久布白落實
一、理想の引力　内ヶ崎作三郎
一、飛田遊廓設置免許地　守屋東
一、主義の為に奮闘せよ　北見くら子
一、天使のお見舞（中）　安中花子
一、米國の日本日　岡崎よし子
一、各地通信並報告
東部、慈愛舘、若松、弘前、靜岡、札幌、神戸、フレンド、京都同志社、公娼全廢運動日誌、
一、編輯室より　エー、エム、
一、英文　K、O、

基督教婦人矯風會

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

産婦人科
小兒科
鷲山改め
女醫 吉岡彌生

△院長診療 宅診午前 往診午後
△醫員診察 午後

產室及病室の設けあり隨時入院の需めに應ず

東京市麴町區飯田町四丁目三十一番地
東京至誠病院
電話番町二二五七番

社告

◎婦人新報定價（郵稅共）
一部（前金） 金六錢
六部（前金） 金三十五錢
十二部（前金） 金七十錢
（郵券代用一割增）

◎廣告料
一行（五號活字） 金十錢

編輯及事務所 赤坂區溜池町三番地 婦人矯風會事務所
電話新橋一〇三六
振替口座東京三二四六九

大正五年五月廿六日印刷
大正五年五月廿八日發行
發行兼印刷人 矢島楫
編輯人 高原孝
發行所 東京赤坂區溜池三番地 婦人矯風會事務所 婦人新報社
印刷所 東京京橋區銀座四丁目 福音印刷合資會社東京支店

No. 227. June, 1916.

WOMAN'S HERALD.

CONTENTS.

1. Thy Kingdom Come ....Madam K. Yajima.
2. Our Goal.—Five Thousand Members ....Editor.
3. To All the Ministers and Churches in Japan...
4. The Attraction of the Ideal ....Mr. S. Uchigasaki
5. "Tobita-Yukaku." ....Miss. A. Moriya
6. Fight for the Principle ....Miss K. Kitami
7. An Angelic Visit. Part II. ....Miss H. Annaka.
8. The Japanese Day in America ....Mrs. Y. Okazaki.
9. **Reports.** Headquarters—Jiai-Kwan (Rescue Home) Wakamatsu—Hirosaki—Shizuoka—Sapporo—Kobe—Friend Y.—Kyoto-Doshisha Y.............Diary of the Campaign of Education against Brothel System.
10. From the Editor's Room.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 3, Tameike-machi, Akasaka, Tokyo.

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

「聖國を臨らせ給へ」

會頭　矢島楫子

口警視廳の私娼撲滅方針

五月九日市内の各新聞は、西久保警視總監が、その前日、市内の各署長を召集して、私娼撲滅方針を訓示された由を報道しますと、早朝から某社の記者は私の處に尋ねて來て、「これに就ての御意見を伺ひ度い」と申して居る處に、リン／＼と電話の鈴が鳴つて、また某社の記者から「御意見を」と尋ねられるのでありました。その後頻々と新聞記者始め、諸方のお尋ねに接したので、餘儀なくお答へしなければならない破目になりました。私の本心は、その朝私娼撲滅の方針を目にするや否や、裏切りされたやうにぎくりと應へて居りましたものゝ、折角政府が力を致される廓清の事業を善意に解し、これを善用したいといふ處から、人々へのお答へには、光明の方面を申した次第でした。

口右の方針に對する私の意見

その答へはこうでありました。目下我が東京の私娼の跋扈は驚くべきもので、法律上からは兎も角も、社會上からは密娼ではなくて、公娼と何等撰ぶ處なく市内の目貫の場所に割據して居る有様であります。現に某西洋婦人は、私娼の集團地なる淺草六區を視察して、一驚を喫し、無垢にして有爲の青年を陷るゝこの巣窟を如何にもして廓清せんものと、度々警視廳やその他要路の人々に協議したやに聞き及んで居ります。外國人迄がかやうに注目して來たのでありますから、

一般人民もこれに向つての改善は望む處なので、政府もたゞはおかれず、其の取締りを嚴重にしたのは、喜ぶべき處であります。一方公娼の改正中にも、張店禁止の如き、貸借勘定の監督の如き、外出の自由を與ふるが如き、人道上からは感謝すべき點が少くはありません。然し其の根本の精神は公娼制度を保護して、私娼撲滅に賛せんとするものでありまして、これによつて公娼が益々跋扈するやうな事がなければ幸であると申したのであります。

□政府の方針を善用したい

然し新聞紙中には、私のこの説の本意を誤つて、私娼撲滅を一大快事なるが如く、賛成して居るやうに掲げてありましたので、これを見た我が黨の士は、それでは公娼廢止の持論と撞着するではないか、公娼さへ廢止すれば、自然私娼は撲滅するといふ意見を盛んに稱へて、この擧に大に運動を怠つてはならぬといふやうな聲も聞えないではありませんでした。然し私はかやうの出來事の起つた際に、會員にもつと深く考へて貰ひ度い、風評によつて間違つて貰ひ度くないのであります。昨年御大典に際し、「醜業婦を公開の席上に侍せしめざる事、及び今後六年を期して公娼全廢を計る事」といふ二つの意見を提て、各大臣を歴訪した際、内相にお目にかゝつた時、私は「日本國民は善良な民で、政府のお聲がゝりとあれば立所に改善しますから、どうぞ此際一とつ布令を願ひ度い」と申した時、内相は「昔水野越前守がお上の法度を以て、風俗改善を計つたのが、却つて根本の廓清を促す事は出來なかつたやうに、風俗改善は、徐々人々を敎育し、その良心に訴へなければならぬ事であります」と申されました。然しその政府が未だ半歳ならずして、私娼撲滅の方針を發表されて居ります。私共はその矛盾を咎めるよりもこの事の善用を計る事が大切であらうと思はれます。

□死ぬる迄止めぬ覺悟

飛田遊廓新設に就ての撤回運動は死ぬ迄も止めぬ覺

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

悟であります。一二週前ポールス氏の發起により基督敎各團體の代表者が青年會館に集まつて、撤回運動繼續に就て協議しました。其節は本會からも私と久布白幹事及他二名が出席いたし、江原氏座長となり、山本、ペンロット、東洋英和女學校長及び、ミス、マグドナルド等凡そ十八名斗り集りました。そして先づ第一に飛田遊廓撤回方法に就て協議しましたもの丶、もはや能ふ限りの運動は爲盡したやうに考へるので、差當り、これといふ急務の見當もつきませんでした。最後にポールス夫人が「外國ではかやうな折、同志のあらゆる團體から、當路者に向つて一樣に電報を以て歎願する事があるが、今回も何日迄か日限を切つて、日本全國の基督敎の團體から、一樣に電報を發してはどうか」といふ事で、それは至極よい事であるとて、早速全國に江原素六氏と私との名を以て、檄文を回す事になりました。そして六月一日迄に各地の宗敎團體から「トビタユウカクセツチトリケシヲタンガンス。ナニナニカイイチヤウナニガシホカナンメイ」と申す意味の電文を打つ事になりました。爾後早速取運びましたから、諸方では御實行下すつた事と思ひます。

□祈りつゝ闘はん

從來東都の基督敎團體には一つに集まる組織が缺けて居りましたが、今回を始めとして、一致團結の組織を作り、國家に事のあつた場合には一致の行動を取るやう一つの團體を作る事となり、差當り江原素六氏に會長を願ふ事になりました。かゝる會合は久しく望んで居つた處で、平生は基督敎主義により、異つた持場に働らいて居つても、疏通を缺いては、其の効果の及ぶ處に、隨分の損失のあるのを遺憾に思うて居りましたが、かやうな組織を見るに至つた曉は、大に有力な働らきが出來やうと思はれるのであります。どうか私共は「聖國を臨らせ給へ」と祈りつゝ、不撓不屈の精神を以て闘つて參りたいものであります。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

●本年度の目標

記者

□全國に於ける矯風會の力

目下全國に於ける矯風會員は、名譽上三千五百有りますけれど、義務を果して居る處から申ませば二千五百人に過ぎません、現在の會員が皆殘らず月に三錢の義務を本部に果たしその上二人で一人づゝ會員を增せば、今年度の目標は遂げられる譯です、私共の友人中に、心は有るが暇がない、金は出せるが出られないと云ふ人も少く御座いません、さういふ方々に會員となつて貰つて、心があるなら心丈け、金が出せるなら金丈け、手と足が使へるならそれ丈けでもよろしいと、其人の出來る丈けを、社會改善の團體に貰ひ受ける時には漸次其興味を引き起こして、終ひには有力なる働き人を得るに到りませう。かくして一人も多く社會改善に心を用ふる人を作ることは會員としての義務であります。

本年の目標
- 會員五千人
- 義務金百圓

□求めよ然らば與へられん

矯風會員となる事は、月謝を出して婦人が社會に盡す道を學ぶ事で御座います、一ヶ年に二圓の月謝を拂へば月々雜誌を得、其上に如何にして家庭の外廓たる社會を淸くするかを學ぶ事が出來ます、家庭部あり、教育部あり、文學部あり、法律部あり、風俗部あり、有らゆる方面より社會に盡す可き道を學ぶ事が出來ます、日本婦人の大なる缺陷は社會に對する義務を知らざるに有りと云ふ可き今日斯の如き好機關の具備せるは實に天與の賜と云ふ可きでは有りませぬか、全國有志の婦人方の奮つて入會せられんことを希望してやまざる次第であります、求むる心だに有らば全國五十四の支部は手を開いて何時でもお迎へ致します、邦家の改善運動の爲め、道德的常備軍の兵士として進んで入會せられんことを望みます。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

全國の教會に訴ふ

幹事　久布白落實

□聖書より生れし會

矯風會の起源は度々本誌の上で紹介されました通り神を信ずる婦人達が、當時教會にて默認されし飲酒の害に心身を失ふまでに苦しんで、終ひに聖書に基いて之れが撲滅を計り其運動を始めたのが本で御座います基督教會も、時勢と共に種々頑迷なる衣を拔ぎ捨て、其眞髓なるキリストの精神を發揮し、常に時代の先達生命となつて參ります、千八百六七十年と云ふ時は米國に於ては彼の南北の大戰爭の前後で、奴隷廢止と云ふ偉大なる道義の爲めに、國家の存亡を賭して戰ひました、幸ひにして道義の聲が勝を占め、數百萬の黒奴は人權を認めらるゝに到りましたが、其節軍營を荒らした飲酒の害は蕩々として又々國家を危くせんと致しました。當時の記事を讀むに、彼のピューリタンの後裔に依つて殖民されし新英州に於てすら、聖書と德利は同一の店先きに併べられ、葬式を司式せる牧師が醉ふて掘り立ての穴に墜落せりなどの話さへ傳へらるゝ有樣でした、飲酒の弊は實に洪水の如く上下の社會を一掃せんと致しました、其頃ボストンのルイス博士と云ふ人が深く心に感ずる處があつてヒルスボロと云ふオハヨー州の一教會で、禁酒の必要を懇々と說きました。然るに天なる哉、聽衆中に日頃主人の飲酒の爲めに、云ふ可らざる苦しみをして居る婦人等が有りまし

た、この演説をきき、これこそ天來の福音だと感じて立つたのが彼の有名なる十字軍の濫觴であります。

口一瀉千里の勢

嘗時飲酒の害は餘程人心を刺激して居つたと見え、この運動が始まると間もなく、此處にもそこにも、これを聞き傳へて同じ運動を起すもの引きも切らず、僅々五十日間に二百五十の町村から酒店を一掃して終ひました。實に其時の勢は一瀉千里とでも申ませうか、誠に荒じいもので御座いました、此れが先導となつたのは母のタムソンと云はれし到つて柔和な貞粛な婦人でした、説教から歸つて頻りに跪いて祈つて居る處に、其娘が詩篇の百四十六篇を開いて持つて來て、母上と云つて差し出しました、タムソン夫人は其聖書を受取つて、詩の百四十六篇を進軍のラッパとしてこの古今未曾有の戰鬪に入りました。矯風會の產聲は此處に擧られました。この時夫人の心中に今日の如く全世界に渡る偉大なる婦人の團結を見やうとは夢にも思はれなかつたでありませう。

口習慣と法律中に

教會にはやはりキリストの生命が有ります、如何に誤りに墜り雲に蔽はれし事が有りましても、一度黒雲を掃へば明月惶々として其内から輝いで參ります、この運動一度傳るや、全國の教會は響の聲に應ずるが如く、數年ならずして信徒は禁酒すべきものと一般の輿論を贏ち得るに到りました、我國傳道の爲め宣教師等の見えたのは丁度この頃に當つて居りますが、ヤソは酒飲まぬ者とは三尺の童子まで承知する程に堅く傳へられるゝに到つたのは慥かに其證據の一つと見ることが出來ませう。矯風會は外より習慣と法律の中にキリストの精神を活かさんとし、教會は内より、それを實現する力を養成し兩々相待つて個人の救、社會の救濟を全うすることが出來るのであります。

口男女を別ちての活動

矯風會が男女を別つて活動する處には一つの理由が有ります、教會では靈的に養成さるゝ處ですから兄も

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

妹も同じ父母の膝下に同じ食卓をかこむと同樣少しも區別に必要を見ませぬが、いざ活動と云ふ時になりますと男子には數十世期に渡る訓練が有るのに比して女子には僅かに數年十數年の訓練しか有りませぬ、一堂に混じて事を共にする時には勢、有力なる男子に其處を讓つて婦人としての發達をすることが困難で御座います、それを思ひ、これを考へて、米國の如き國ですら、男女別々に社會的運動の機關を設けて居る譯でせう、今後數世期の後に到つたらば男女互ひに推しも押されもせぬ、一箇の人間として强固なる國體を造る日が參りませう、私共は其日の到來を待つものです。

□有らゆる宗派共同の事業

矯風會は何所までも教會を母とし、家として立つて居ります、然し宗派の異同はこゝに何の關係も有りませぬ、イエスキリストを信じて、其大御心を世に爲すと云ふ一大目的を標榜して進む時に私共には教會の差も宗派の違ひも有りませぬ、唯主に有る姉妹として、手に手を取つて進む一事有るのみです、この事は稍もすれば狹隘に固まり易き我々婦人の心を拓くに如何計り多くの良感化を與ふるかと思ひます、全國千有餘の主にある教會の婦人方が、殘らず一致して我國を清むると云ふ同一目的の爲めに協力することが出來ましたら、どれ程力强い事で御座いませう、教會に於て養はれし力を以て、社會に出で、我が住む町、我が住む邦、我が住ふ國を清め、道德的に守る覺悟を新に致しましたなら全社會の上に及ぼす影響決して小少ならずと申すことが出來ませう、全國千餘の教會に假りに十名づゝの婦人ありとしても一萬人を算することが出來ます、若し一萬の婦人が心を協せて事に當らば今日の矯風會の働きを四倍にすることゝなります、況んや十名の婦人の後ろには他に十名の更らに有力なる後援者有るに於てをや。

□活ける地の鹽、世の光

今日の我が國は淫風の爲めに滅亡を來さぬかと思ひ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ます、離婚數の甚だしき、上下醜行を恥とせざる、身を賣つて孝など、云ふ野蠻なる道德觀念の存する、世界に公人として誇るに足る幾人の紳士を有するか、數へ來れば實に心を傷ましむる事のみです、殊にこの度大阪に於ける飛田遊廓事件の如き、學校、公園、電車汽車を以て圍まるゝ地に二萬坪遊廓新設を許可するが如き。然して之に對する、大阪の市民の熱烈なる反對、東京及び各地に於ける應援も殆んど當局者を動かすの力なきが如き。近くは東京に於ける一つの研究問題たる私娼撲滅の如き撲滅といふ名儀の下に公娼を優待し家を低くし、入口を多くし、娼妓の出入を自由にし、料理屋を兼業せしめ、其價を低廉にし、之を公認し、之を保護し百法公娼奬勵に勤むるの觀あるが如き、而して之れが實施は、高遠の理想を標榜し、非新橋内閣と稱ふる現内閣の確立せり方針なると云ふを耳にする如き、私かに思ふに我國の前途靑年子女の將來果して樂觀すべきものなるかを疑はざるを得ませぬ。

活ける神を信じ、地の鹽、世の光を以て一貫せし小壯氣鋭のキリストの萬古に活き給ふを信ずるキリストの徒が、安閑として手を懷にして我國の上に漲る濁流を傍觀して疾ましき處は有りますまいか、全國の敎會が其十字軍を組織すべき時では有りますまいか。「汝若し起たずばイスラエルの救は他の處より起らん、然れど汝と汝の父の家は亡ぼさる可し」と往時一ユダヤ人の口より出でし宣言は、今日私共敎會の上に臨んでは居りますまいか、謹んで此の稿を草し伏して天父の司導を仰ぐ次第で御座ります。

□□必讀を乞ふ□□

別項に本號附錄として『安息日を守るべき事』につき傳道部長古田さみ子姉の意見が發表されて居ります。

世の文明がすゝむにつれ時が不足してあがき苦しみ遂に心身ともに救ふ可らざるに至る今日私共は深く安息の義務を感ずるものであります。

どうか別項の一文を必讀願たいもので御座います。

理想の引力

内ケ崎作三郎

□深き考慮を有す

彼等も私共と等しく人であり同胞である以上、娼妓に自由を與へ、又藝妓を文字の如く一種の藝術家と見る事には反對ではないが、此事に就ては深く考慮す可き事がある。一體私共理想とする所を成就せんために努力して居る問題、即ち公娼私娼の問題は誠に深刻複雜な問題であつて容易な問題でない。元來娼妓問題は人類の發達と共に起り、人の住ふ所、國存する所、必ず此問題は起るのである。此問題は實に吾國のみならず、各國民の頭を惱した問題である。政府が單に形式上の調査等に依て此大問題を解決しやうとしても、恐らく

ば眞の解決は望まれないのである。眞に己を尊び、己を知り、己を愛する人ならば、自分の良心の苦痛や恥辱を忍んで迄も、憐む可き無智の婦人、可憐の少女を弄びに遊廓に行く人は今日恐らくはあるまい。

□公娼優待策

今回警視廳では私娼よりも公娼が害毒を流す事少なしとして私娼撲滅策を把り、公娼に自由を與へ、却て公娼を擴張する如き政策をとつたのである、成程一時は、私娼が其影をかくすに至るかもしれぬが、今後十年廿年を經た後に於て、そこに多くの散娼が出來、而も一方には公娼が增々繁榮すると云ふ恐る可き現象を

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

見る事となり、畢竟私共日本人の道徳心は痲痺して、何等國家、社會、國民の將來を慮る事が出來なくなりはすまいか。

私共の最も痛恨に堪へない事は、吾國六千萬の民を導き、國家の運命を拓く可き政治家中に、眞の偉大なる人物、國家百年の計をたて、將來を慮つて目前の事にのみ拘泥せぬ大人物の乏しい事である。勿論私は警視廳が今回私娼撲滅策を把る様になつた事に就ては同情す可き事もあると思て居る。然共果して此目的が、實現されるかどうか！私はその實現さるゝ事を希ふのである。然し、考へて置かねばならないのは、私娼撲滅策を實行するところの者は直接當局でなくて、巡査等を使ふのであるからして、若しも彼等に熱心無く、怠る様な事になるならば果してどうなるであらうかと云ふ事である。一體日本の私娼なるものは、伯林などのそれとは大に趣を異にして居る。彼地では官札を持て一定の區域に住む者を公娼と云ひ、他の處に住む者を私娼と云ふ。之から推して云ふと、日本の私娼は一面に於て伯林で云ふ公娼であつて、又一面に於ては密娼である。而して公娼私娼共に病毒を傳播する程度は餘り違はぬのである。

□衛生上より考へて

私娼撲滅、公娼擴張の方策を把たのであらう。然し、その有効と認められて居る檢梅なるものは、何等の効をなすものでない。政府は未だ因襲的な迷夢から醒めて居ないのである。有名無効な檢梅を、賤む可き性慾の奴隷、破廉恥、無智の病的男子に有効なりと詐るのは實に大なる罪惡と云はねばならぬ。たとひ娼妓が病に罹つて居ても、金錢の奴隷、惡業者否却て實業家として公然社會の表に立ち、又立つの權利を與へられて居る人面獸心の樓主が、娼妓の病氣の全快す可き日月を與へるとも思はれず、又眞に自己の體面を重んじ、同情を以て彼等娼妓を丁寧に診斷する醫師も實に稀であるのに、多くの陋劣男子にまみゆる婦人に、一週一度の而も粗漏な檢梅が何の効を奏しやうか。實に信じ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

得可からざる事である。

□偉大なる子孫

私共は自分達よりも、より賢く、より健康な子孫を造らなければならない。その品性、智識、道德等に於て健全なる者を造らなければならない。こゝに於て、私は吾國に於て余りに性に關する學問がおろそかにされて居る事を遺憾に思ふのである。忠君愛國と云ふ事は何處でも教へる。是れ誠に結構な事であるが、之を行ふ所の者は即ち兩親から出るのである。眞の忠君愛國の精神は健康な身體と健全な頭腦の人を俟て始めて實現されるのである。吾國の學校では大抵性慾に關する研究を怠て居る。宗教家、教育家の中にも、此問題の如何に大切なるかを知らぬ人が多い。性慾問題の重大なる事を知らないで居て、子女を教育する事も、同胞を教導する事も出來ない。此問題に關する責任は單に役人や警察官にのみ歸す可きものでなくて、實に私共一人一人の共に負ふ可きものである。

□恐る可き殺人罪

今後男女道德の理想がより高くより健全にならなければ、私共ハ愛する子女を持つ親達は實に氣遣しい事である。己の情慾に克つ事が出來ないで花街に遊び、恐る可き病毒を獲て、罪も無い妻を汚し、或は其病毒のために逝かしめ、或は引いては其子孫を不幸の淵に陷らしむる罪の重さは實に大である。彼等不德なる男子は法律に觸るゝ以上の恐る可き殺人罪を犯して居るのである。實際私共は吾が全同胞の前に、性慾問題を提供して、其重大なる問題である事を徹底的に知らしめなければ、幾度私共が社會の一方から叫んでも、獲る所の效果は少いのである。

元來國家は其國民の感情、意志等を理想的に使用せしむる樣に努めなければならないのに、吾政府が公娼制度を設くるのは實に誤りの甚しいものであつて、國家は公然遊蕩及び婦人を自己の劣情の犧牲に供する事は男子として許され得可き事であると思はせるのであ

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

る。一體人間は動物的狀態から漸次に進化して來たのであるから、餘程の努力と注意をしなければ、退歩するのである、私共文明國の一人である以上、一夫一婦の制度を守りて健全なる子供を養育しなければならない責任があるのである。

□國家は權力の中心

内務省は勇健なる男女を望み乍ら、一方に於て性慾の亂用を攝する所の勇氣を助長する方法を執らず、却て道德心を鈍らせ、良心を盲目にする如き公娼制度を認めて居る、實に矛盾の至りである。元來國家は權力の中心とならなければならぬ。國家は餘りに老婆心を以て個人の道德上の問題に迄干渉するには及ばぬ。國家は寧ろ更に大なる問題に關して漏れなき樣努む可きである。

淫賣制度が惡いものである以上、之に關する男女は共に賤む可き者であるが、私共は强制的にかゝる淫行を爲さしめらるゝ無智の婦人を憐み、同情の涙を惜む事が出來ない、と同時に、一方彼等婦人を弄ぶ所の劣等男子を悲しまずには居られない。私共は婦人の貞潔を尊び重んずると等しく、男子の貞潔を保ち之を尊ぶ者とならなければならない。

□公娼制度を呪ふ

元來公娼から受ける花柳病の害毒が私娼から受けるそれよりも少いと云ふ事は出來ない。又公娼擴張が私娼撲滅の實を擧げ得る前提ともならない。又風紀人道の上から見ても實に恥づ可きの制度であるからして、吾同胞が増々慮て、眞の文明の建設を圖り、道德、宗教、科學等の思想を普及せしめて、公娼制度の如何に呪ふ可きものであるかを知る樣に努めなければならない。此制度なるものは何れの點より見るも決して善くないものであるからして、之が國家の制度より、社會より、一日も早く除かれる事を切に希望して止まいのである。（文責在記者）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

飛田遊廓設置免許地

守屋東

□考慮すべき事實

大阪府令として四月十五日に飛田に二萬坪の土地を遊廓免許地として發表されてから今日迄、嘗てない道義上の大戰となりすでに五十日に達せんとして居ります。而も未だ大久保大阪府知事閣下は、輿論の聲、道義の楯も見聞せぬ者の如く何等取消または延期といふが如き發表をなさいません、否新紙の報ずる處によれば「取消はせぬ」「適當の地と認む」といふ如き悲しむ可き記事を見出すのであります。知事閣下が地方長官會議に上京された後と其以前とに於て其言辭が變つた事は考慮すべき事實であります。

□遊園地と遊蕩地

『飛田遊廓設置免許地』と大書せる木標を四方に立てたる二萬坪の公認遊蕩地は、廿餘名の着實な農夫に耕されて或は麥、或は野菜が見事に生長して居りました。圖によつて見たよりも鐵道線、電車線は接近して、二萬坪の周圍を走つて居ります、新世界から此二萬坪の公認遊蕩許可地まで普通の歩調で十分間あれば充分で御座いました。農夫の言ふ處によれば「こゝに遊廓が出來れば新世界から皆遊びに來る、どうしても鐵道線路を二つ越さなければならない酒に醉ふた人も多い、あぶなくてしかたがない、といふので新世界から八間或は十二間巾の橋をかけるといふ事だ」と語つた其眞僞は知りませんが、大阪の公園地は遊蕩地に斯うして結びつくのて御座います。

□失業する農夫

「遊廓が出來るおかげで私共の農業はなくなつてしまひます」とは同じく彼等の口から出た言葉でありま

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

す。遊廓營業者を救濟する爲に健全なる農業者を失業させるといふ事は考ふべき問題と思ます。また彼等は「昨日村役場に呼ばれて言渡しがありました、『百姓するのに不便かもしれないが園をする事を承知してもらひたい、若し不承知などいふてくれると大變な事になる、さもなくてさへ遊廓を作るに反對がひどいのだから』といふ事なので隨分困されちやこまりますが承知しました」云々丁度私共が見に參りました日に園を作り初めて居りました。

□其聲、輿論の力

役場でも云ふやうに反對の聲の高い此飛田に政府はなぜ新遊廓を許可したので御座いませう。宗教家教育者は勿論、政黨に至るまで。公平に世の事物に對して批判教化すると認められて居る大阪の二大新聞は社說として三度迄も此新遊廓の設置認可に反對して居ります、東京初め諸市の新聞に於ても、また凡ての雜誌週刊物に至るまで極力反對を表示して居りますが、されど未だ其聲輿論の力が至らぬのでありませうか?! 世間狹い私共は道義上の問題に關して今回のやう凡ての方面から反對の聲の出た事を知りませんのに。

□彼はゴリアテ

「寡婦の願は神これを聞き入れ給ふ」とあります、私共婦人、母として姉として此飛田問題については決して手をむなしうして其結果をながむるやうの事があつてはならぬと思ます、遊蕩の地に入る子弟にも等しく母あり姉ありて其爲に涙を流す事限りないので御座いませう。

如何なる途よりしても此問題が善良に解決さるやう手段方法を講ずべきではありますまいか。出でゝ働く力がなければ密室の祈、出すべき財寶を有するならば其軍資として額の多少を問はず、此運動の爲に送るべきでありませう、兵つき矢おれても猶戰ふの覺悟を以て進まずば此戰は終らぬのであります、ゴリアテを倒したダビデの持つた石を一つ一つ私共のダビデである飛田遊廓設置反對同盟會に贈るべきで御座いませう。

親雉が其子を救ふ爲には自分の翼をやきつくしても猶其手をゆるめぬと申ます、もしも此親心を以て全國の姉妹が此反對運動に應援をするならば此運動は必ず成就し得ると信じます。

□□注意□□

飛田遊廓設置反對同盟會の事務所は大阪市土佐堀青年會館内で御座います。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

主義のために奮闘せよ

横濱　北見くら子

昔は恥として秘密に隱れてした事でも文明とやらいふ冠詞が跋扈するにつれて近來は平氣でそれがさも普通であるかの樣に思はれて來た、講談本など見ても昔の遊蕩兒は多く姿を變へて人目に振れぬ樣に隱れて遊廓に這入るといふのが多いが、今は白晝公然と大きな顏して遊廓に入り浸つて居るといふ有樣である、是れ道義心頽廢の結果人心の罪感が鈍つて來た事を表現して居るものではありますまいか、斯くして道義觀念頽廢の結果年々歲々遊蕩兒が殖え需要に應ずる供給たる娼妓が殖え斯くして人道は亂り破倫は行はれ其終局は那邊に迄其倫落を釀すであらふか、吾人は斯かる國家の致命傷たる醜を目擊する時、帝國の前途の爲痛嘆已む能はざるものである、斯かる折に際して我矯風會が

□幻滅思想

「近頃幻滅とやらいふ言葉が流行して一も幻滅二も幻滅と誰も彼も幻滅思想とか言ふものを擔ぎ廻つてゐる樣であるが、此言葉の定義風なものを見た所が醜なるものを美として受け入れるやうと何とやら書いてあつた、兎に角現代の樣に文明を誇る裏面に道義觀念の廢頽した醜なるもののみ多い併も其醜が社會の表面に大つぴらに廣げられてゐる現代にはあいた口に牡丹餅で斯んな言葉が人から持てる事は當然の事と言はねばならぬ、何だか、人心の墮落を公認して是が大つぴらに流行して行く樣な氣がして我等は到底斯かる醜に對して厭惡の情に堪えられない。

□道義心の廢頽

大正十年を期して公娼全廢の法令を獲得せんとの大理想を掲げて之が實現に必死の覺悟を以て當つて居る事は國家のため將た人道のため、大に慶賀すべき事と言はねばならぬ。

□廢娼に對する反對

然るに近來頻りと此運動に對する反對の聲を耳にしてゐる、靑鞜紙上に於て伊藤野枝氏の反對があり、婦人公論に於て德田秋江氏が廢娼を無稽な空論として不可能なりとの獨斷を下してゐる、野枝氏に對しては靑山氏の徹底した反駁があつた事は既に靑鞜紙上に於て御承知の事と思ふ。秋江氏に對しては會頭に宛てたものではあつたけれど、鷄を割くに何ぞ牛刀を用ゐんとの考へから不肖の貧弱な思考を供へて是が理解を促して置いた筈である、兎に角近代は斯かる人々が何ぞしかつめらしい事でも書けばすぐ浮薄な雷同をする、所謂一犬虚を吠えて萬犬實を傳ふるの世の中だから、我矯風會員は須らく是に對する堅い信念と覺悟とが無くてはならぬ、吾人は果して此覺悟ありや、自分は此一語を大呼して會員各員の反省を促したいのである。

□會員の結束

廢娼の如き大問題は會員全部が結束して總係りで此衝に當らなければ到底行はるべき問題ではない、然るに我會員中にも煮え切らない、所謂でも會員なるものが少くないのは本會のため實に憂ふべき事と言はねばならぬ、曰く『會にも出たいし働きたいが何分子供の事やら家の事やら何かに忙はしくて』とは、でも會員にお定まりの常套語である。

矯風會は氣樂人の寄り集つた閑居的な團體ではない果實の無い葉振りばかりきかした無花果の樣な主に呪はるべき性質のものではない、自分は今度の大會に乳飲兒を連れて出席になつた二三の御夫人方及乳飲兒のある中を、或は種々なる多忙なる業務の中を無理に都合して大會に御出席になつた方々を見て其熱心に感ずると共に矯風會の前途實に期待以上のものあるを思ふて快哉を叫ばずには居られなかつた、併も藤井姉の如き衞生課の働きのため五人の御子供のある中から醫學研究のため毎日圖書館に通つて、家にある御子さん方は『御母樣さへあんなに勉强するんだもの僕達が』と言つて中學三年の御子息は既に數學は高等學校入學の資格を優に供へ、其他の小學校のお子方は皆揃ひも揃

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

ひて優等の成績を得られた、と承つた時、萬感迫つて血の涙を禁ずる事が出來なかつた、斯くして同姉は遂に目的を果して今回家庭部部長として主として衛生課の働きを擔當せらるゝ事となつた。

諸姉よ、矯風會は不言實行である、子供や家を投げ出して只主義のためにのみ働けなどとの皮肉は强ひないのである、見よ藤井姉の子女は如何であるか、母の奮勵はやがて其子女を無爲にして化してるではないか諸姉が矯風事業のため盡瘁される事は其の反面、子といはず良人といはず僕婢といはず、諸姉の四邊の人々に不言の良感化を與ふるものであることは此事實が證して餘りあるではなからうか、自分は斯く信じて疑はないのである。

口深窓より街頭に

諸姉よ井蛙大公に安んせず深窓にのみ籠居しないで奮つて街頭に出でゝ弱者の叫びを聞かれよ、我等矯風會員は何處迄も强者として生きなければならぬ、弱者の爲に戰はなければならぬ、主義のために身命を堵さねばならぬ、人道のために一身以て國に殉じなければならぬ、既に東天は曙光を示して我等の步すべき道は判然と示されてゐる、曰く運動基金募集、曰く新聞雜誌、曰く公會演説會、曰く懸賞文學募集、曰く何々と輿論を喚起すべき實行方法は整然たるものである既に委員は撰定されて今や實行の步は秩序立つた統一の下に着々と進められつゝあるではないか、此等の成功は只諸姉の努力と奮鬪とに俟つのみである、昔スパルタの婦人は其子の戰陣に向ふに際し『楯を負ひて歸れさなくば楯に乘りて歸れ』と言つて居る、凱旋か!! 死か!? 我等堂々と戰陣に立たんとするものも又此覺悟が必要である、徒らに羊頭を掲げて狗肉を得るの愚を眞似てはならぬ、既に大正十年を期して廢娼令獲得の羊頭は掲げられてゐる、果して得る所のものは何ぞ羊肉か!! 狗肉か!?

諸姉よ、兩者其何れを與ふるかは諸姉の努力と奮勵とに俟つべきである、生きて凱歌を奏するか、主義のために殉じて土の下から惡魔の軍鼓に耳を傾けるか、實に玆四年間は我等生死の分水嶺である、努力せられよ猛進せられよ、我等には天父の加護と世に勝ち給ひし勝利のキリストの後援がある、諸姉よ軍鼓の音高く猛進せられよ努力せられよ。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

天使のお見舞

安中花子譯

翌朝になつても、もと子は「大丈夫」ではなかつた。然し氣丈な彼女はよろめく足を蹈みしめていつもの通り停車場へ出勤した、然らぬだに暗い彼女の世界は今日はまるで眞の暗のやうに思はれた。よるべなきさの捨小舟沈まうが浮ばうか誰がそんな事に頓着しよう、幼い子供三人と自分は廣い世界に誰一人として友を持たぬ者のやうに感ぜられた。

然し高田巡査は逸早く常にないもと子の顔色に目を付けた。「あれこそ倒れても自分の場所を退かないといふ人だ」と思ひながら、朝からもと子の一擧一動に間斷なく注意して居たので、二三時間後に遂に正氣失うて倒れた時には眞先に此の人が馳け付けて色々と世話をしてやつた。

ホンの暫くの間、停車場は騒立つたがそれも程なく靜まつて、釣臺にのせられたもと子はとゝこほりなく病院へ運ばれ、待合室の方へは直ぐに代理の人が來て事務は平生の通りに進行した。姉娘の雪子にも未だ火の世話は出來ぬ事とて小さな家の内は段々に冷えるばかり、其處にうづくまつて母親を待つ三人の幼子の外には、もと子の姿の見えぬのをひどく氣にした人とては無かつた。澤山にパンやバタを持つてお晝には歸つていらつしやる筈であつた母樣はお晝過ぎになつても影も形も見せなかつた。

母樣代りの雪子は戸棚中を探して、有り丈けの屑パンを水に溶いて澄子の御飯をこしらへたが、饑と怒りで泣き叫んで居る赤兒は冷い食物はどうしても口に入れぬ。太陽も西の方へ沈んだ、ストーブの火も消えた、家の中は寒くなるばかり。澄子も今は泣く力さへ無い、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

聞くからにみじめなすゝり泣きをして、とう／＼冷いパンと水を食べ始めた。未だ赤兒氣の失せぬ淸子は其の傍でしきりに泣きわめいて居る。

「澄ちやんがみんな食べて仕舞ふんだもの。殘つたら私にやるつて姉ちやんが言つたけれど、ちつとも殘つて居やしないから駄目だ。

母樣がどこかへ行つて仕舞つた。母樣、母樣」。

哀れな子供達の叫を聞く母親は遠く離れた病院の寢臺の上で全くの昏睡狀態の裡に在つた。

疲れ果てて澄子も淸子も泣寢入に眠つて仕舞つた。

雪子は母親の歸らぬのは死で仕舞つて墓に埋められ、大きな／＼石を上からのせられたので出られぬからだと考へて大きな目を開いて天井を見詰め乍ら身を横たへた。其の中に大きな目から涙の玉がポタリ、ポタリと流れて來た、つと起き上つて寢床から下り、床にピタリと座つて祈り始めた。

「天に在す我等の父よ、私達はどうしていゝのか分りません、誠に濟みませんがどうぞ天の使を一人よこして下さい。おなかが空いてたまりませんけど外の人に口を利いちやいけないので御座います。神樣若し母樣をお墓の中に入れて仕舞つたのなら、どうぞ天の使を一人およこしになつて私達の世話をさせて下さい、そして何か食べる物を屆けて下さい。おなかが空いて、おなかが空いてたまりません、火も消えて仕舞ひました。國と權と榮は爾の限りなく保ち給ふ所なりアーメン」。

病院では今漸く目を醒ました若い婦人の口元へ夜勤の看護婦が耳を差寄せて居た。

「私は何處に居るのですか。

今何時ですか」。

「あなたは御病氣で病院にゐらつしやるのですけれど、ジッとしてさへ居れば直ぐに御直りなさいます。今は丁度復活日曜の朝の二時です」。

もと子は身を起こさうともがいた。

「起きなきやなりません。」うめくやうにかう言つた。

「起きなけりやならないのです。家には三人の子供が

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

置いてあります、何も食べるものは殘つて居ません
し、獨りでは、未だ火も起こせません。」
「御近所の人がきつと御世話にいらつしやいました
よ、大丈夫ですから安心してゐらつしやい。」
「私は近所の人達とは口も利いた事はありません、子
供にも決して口を利いてはならないと言付けて置き
ました。あの子達が家の中でおなかを空かして居る
なんて誰も知りやしません。
噫！私が惡るかつた、惡るかつた。あの子達の爲め
丈けにでも御近所のお附合をして置くのだつたのに
！」
「御安心なさい。私が直ぐ電話を掛けて誰かをお家の
方へやりますから。」と言ひ捨てゝ看護婦は出て行つ
た、三四分も經たぬ中に戻つて來た。
「大丈夫。停車場の方へ電話を掛けました、高田樣と
かいふ巡査が直ぐ出懸けました、午後からお子樣方
を連れて見舞にいらつしやるさうですから、今の中
によく休んで御置きなさいまし。さうすれば御逢ひ
になれますよ。」

* * * *

寒い寂しい町を高田巡査は韋駄天走りに駈け續けて
曲り角で足の長い屈強な若者に突き當つた。
「アッ。高田君ぢやないか。この夜中にどうしたのだ。
誰を追ひ掛けて居るのだ？」
「ヤア、好い處で逢つた。君の専門の方の救護事件だ。
子供三人、母親は入院で留守、食物は一つも無し。
何處か此の近所に店があるだらうか。」
「松田屋の店に五分計り前に電燈が見た。起こさう。」
松田屋の老主人は巡査の呼聲に應じて戶を開けた、高
田は口早に事の顛末を語つた。
「あの白井樣ならよく知つて居ます、好い御華客樣で
す。」
「それぢや、月曜日に僕がすつかり拂ふから、付けて
置いて下さい。」
「俺の家ぢや日曜日には一切商賣は致しません、それ
は皆進呈ます、此處に牛乳が一本ありますから、こ
れも持つて御出でなさい。」
若し此の早朝イタリア街の中に起きて居た人が在つ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たなら、其の人は必ず若い男が大きな包をかゝへて巡査を後にしてまつしぐらに走つて行くのを見たであらう。やがて二人は白井もと子の小さい住居の前で止まつた。家の中は眞の暗で、コトといふ物音も聞えぬ。高田が戸を叩いても何の返事も無い。

「近所の人が來て、連れて行つたのかも知れない。」

と近藤が口を入れた。

「ともかくも、はいつて見やう。」高田は漸くの事で窓をこぢ開けた、近藤はヒラリと飛び込んだが、いきなり窓下の何かに當つて、ひどい音を立てた。

奥の方から子供の聲が聞えた、如何にも何かを待ち兼ねて居たやう、恐などは少しも無ささうだ。

「天の使様ですか。」

椅子でしたゝか腰を打つた近藤は痛い處をさすり／＼

「さあ……さうでも無ささうですね」と答へた。

今度は雪子の聲にアリ／＼と恐怖が讀まれた。

「そんなら、どうぞ返つて下さい。戸をたゝく音がしましたけれど天の使なら戸なんかからはいつて來ませんから返事をしなかつたのです外の人は誰も入れちやいけないのですからどうぞ／＼歸つて下さい。」

—知らぬ間に—
—萬國本部の終身會員—

最近のユニオンシグナル（米國の矯風會機關雜誌週刊）は次の記事を揭載してゐました。

米國と加奈太との矯風會員百名は、各一弗（二圓也）宛を據金して、萬國婦人矯風會本部の會計に收め、日本の婦人矯風會會頭矢島楫子女史を、萬國本部の終身會員とせり。

矢島會頭は知らぬ間に萬國本部の終身會員になつてしまはれたので御座います。

年に二錢を萬國本部に納めて居る普通會員だと思ふてお出になつた會頭は、突然此記事を讀まれて、いつもながら海外の主義の友の厚意と、其愉快な發案とに感歎されました。

數千里を隔つる未見の友の爲に何等のわだかまりもなく、只主義の爲に萬難を排して勇進さるゝ老會頭の爲に感謝し、喜び相和して、斯く百名の外友が此手續をふみ推選されたのだとおもへば　私共は其厚意を喜ばずには居られません。

米國の日本日（ジャパニスデー）

シャトル市　岡崎よし子

左に掲ぐるは、矢島會頭への私信の一部です、米國ワシントン州シヤトル市に於ける、白人矯風會員の催で、同地の日白人の日曜學校生と少年禁酒軍の人々を集めて、會頭の御誕生日を祝したと云ふお通信で御座います。

前略、先日當市の少年禁酒軍の集りが御座いまして特に先生の御誕生日を御祝ひ致す樣、是非私共も參つて岡崎には日本の話、私には何か先生に就て話を爲して呉れと頼まれました、子供等の學校の春休みの都合で廿一日に、ミセス、メーフキルドと申す方の宅で集りを開き數百の子供と婦人等集り、樂しい集りで御座いました、私は外國の人までが、かうして先生の御誕生日の御祝ひを致して呉れるかと思ふと嬉しくて涙を禁ずる事が出來ませんでした、私は當地へ參つてもう十四年にもなりますが常に家事に追はれて、餘り集會へも出ず、ことに日本街の中に住居致し平常でも英語などほとんど用ひる事はなく絶えて英語で話しなど致したことは御座いませんが。

子供等がピアノを奏したり、暗誦したり唱ふたり致しますのに自分も何か申さねば、濟まぬ心地して少しの間立つて話しを致しました。次に食堂へ奏樂に歩調

を合せて參りますと、テーブルの上に誕生の御菓子が置かれ、其上に美しい造花が載せて有り、正面には先年先生がシカゴにて大久保落實姉と(今の久布白夫人)御寫しになつた寫眞が飾つて御座いました、是れは其時寫した婦人がわざ〳〵アラスカから送つて來たのだとの事でした、其前面には五色の蠟燭が八十四ともして御座いました。先生のお年の數だけです、後で私共の連れて參つた日曜學校の子供や、宅の子供等にて、火を吹き消しまして、皆して御菓子を切つて別けて戴きました、私は此集りの事を直接矢島先生に書て御知らせ致しませう、先生も御滿足の事で有ませうと其時集つた子供等に申しました、どうぞ尙も道の爲め、主義の爲め御盡し下さるやう御願ひ申ます。

□米國聖書會社百年記念

大演說會が五月六日午後七時から神田靑年會館で催されました。米國大使ガスリー氏司會の勞を執られ、横濱聖書會社長スワルツ氏の挨拶、ガスリー氏の開會の辭に次いで、山室大佐は「聖書と信仰」、井深梶之助氏は「聖書と敎育」、内村鑑三氏は「日本に於ける聖書の研究」と題して經驗と學識に充ちた熾な演說をなされました。

横濱聖書會社は明治九年(今より四十年前)に創立されて、昨年迄に發行播布した聖書の總數は實に四百七十五萬五百册で、最近一年間の播布數は約卅三萬八千册ださうで御ざいます。かく多くの聖書が吾同胞間に供給された事は、如何に人々の精神上に大なる影響を與へたか分りません。私共は物質上の文明と共に精神的文明の光を示さんとて、あらゆる困難を忍んで吾國民のために盡さるゝ同會社に多大の感謝を致さねばなりませぬ。同夜は滿場熱心と感謝と希望の氣漲り、婦人方も多く見受けられました。

各地通信

本部

五月一日午後二時より本　に於て常置委員會を開く、矢島會頭の祈を以て開會、出席者、矢島、井深、小崎、藤井、久布白、守屋、根本、田山、皆川、小舟城戸、栗屋、湯淺、ルエス、十四名。

此日は特に飛田遊廓問題につきて相談をなす丁度大阪より上京中なりし廓清委員、名出牧師及湯淺府會議員出席され大阪に於ける飛田問題の成行につき並に首相及内相文相を訪問されし結果につきて語られたり、廓清會より油谷次郎七氏及伊藤秀吉氏の二名も出席されたり。

運動資金募集につきて協議をなし分担することに決す、此日集金高廿四圓五十錢也。

慈愛館

五月六日館內理事會を開く、出席者矢島楫、守屋東、久布白落實、ミス、ルエス、ミス、ホイトマン、ミスペンロットなり、矢島理事長の祈の後一、湯殿修繕の件。一、一月より四月までの常經費につきて、一、三四兩日に入館せし婦人の紹介、一復活祭に三名の受洗者ありし件、等の報告あり特に受洗せし婦人の一名は啞者なれども不思議なる程神の愛を理解せる事等語られたり。

尾道婦人慈善會より館の爲に金五圓寄附ありし報告の後ホイトマン姉の祈を以て閉會す。

若松支部

五月六日午後二時より日本基督教會に於て母の會を開く。

川波姉司會の下に讃美、祈禱、書記の報告あり次に當地小兒科專門の久門氏は「小兒の發育」と題して母たり母たらんとする者の最心得可き育兒法を懇切に說かる。朝より風雨烈しかりしため集ふ人の少かりしは遺憾なりき。三時半一先づ閉會。それより別室に於て樂しく茶菓を喫しつゝ本月行事、公開演說會其他一二件に就て協議し、四時半、一同感謝を以て散會せり。

五月十四日　豫て九州部會にて定まりたる門司婦風會再興に就き山田夫人共に合同教會牧師宮崎夫人及九鐵管理局長尾夫人、住友銀行支配人土井夫人を訪ふ。併せて以前より會の爲盡力されし高階夫人をも訪ひたれど御不在なりしため書面にて御願ひする事として午後六時歸宅途中電車內にて一人の酒氣を帶び、服破れし青年學生あり。瞑想は故里の父母の嘆き、彼の悲慘なる將來に及びて默する能はず、終に之も婦風會の働きの一ならんと思ひ、傍なる一人の眞面目なる人に、學生としてあるまじき事なりとて忠告を促したり。

弘前支部

三月十八日午後一時より會堂樓上に於て例會を開く。支部長司會にて讃美、聖書朗讀、祈禱の後、吉安姉前回記錄朗讀をなし、夫より廿四回大會へ代員出席及び議題等に就き種々協議し、右終りて三月五日永眠せられし會員佐藤つる子姉追悼のため同姉臨終の模を支部長より話さる。夫人は病氣中にも常に修養怠りなく饑ゑ渴く如くに神を慕ひ遂に永遠の生命と平和の光明を認められ、臨終數日前の如きは常留として枕邊にある聖書を示され、噫唯一の慰安にして吾救、吾生命なりと萬事を神の攝理に任せ心安らかに逝き給ひ

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

し事、尙一同に確なる信仰の必要を勸められ、櫻庭姉の祈禱を以て閉會せり。出席者廿名。

四月廿四日　矢島會頭の誕生記念日を期して例會を開く。副支部長黑瀨姉司會の下に讃美、聖書朗讀、祈禱、記錄朗讀の後、今回大會へ出席されし代員高谷さく子姉の、詳細なる報告あり。黑瀨姉代員高谷引田兩姉に對し慰勞の辭を述べ、讃美を以て一先づ閉會をなし、兩姉の爲の慰勞會を兼ね先般金婚式を擧げられし評議員高杉さみ子姉に祝意を表して茶話會を開く。高谷姉の祝辭高杉姉の答辭、引田姉の謝辭あり。一同歡を盡して散會せしは四時半なりき。

静岡支部

四月廿四日會頭御誕生日を期して報告會を開き、支部長其他役員改撰の結果左の如し。

支部長　綾部すゑ子
會計　松島幸子
記錄書記　片岡さと子
通信書記　鹿野きよ子
幹事八名　石井、川村、田中、ピーセー、安西、安藤、梅澤、山崎

各部長を定むる筈なれ共未だ各部の働きに慣れざる爲、先右幹事を撰み、各部の働充分明瞭になる迄卒先して働かるゝ事とす。以上決定の後、矢島會頭御誕生祝賀に付、又大阪飛田遊廓事件に付き大阪支部活動の成功を期せん爲熱心なる祈禱會を開き午後四時半閉會す。尙ほ公娼廢止運動資金募集の爲一同熱心に盡し居れり。

札幌支部

四月第一木曜日午後一時半、辻會長宅にて集り、役員改撰の結果は、

會長　辻・秀子
副會長　佐々木てる子
書記　蠣崎よし子
通信書記　佐々多都子
會計　川合きく子
同　子野日かの子
傳道部　長野くすゑ
母の部　佐々木てる子
花の部　長友ただ子
教育部　石澤けん子

右終りて來年度の活動に就き協議し又來る可き例會の事に付相談し、

一、四月第三木曜日には傳道部の催にて講演會を開く事。
一、講演者を農大教授新島博士に依頼する事に決す。

四月第三木曜日午後一時半よりメソヂスト教會に傳道部の催にて講演會を開く。西村久子姉司會にて、讃美、聖書朗讀、祈禱の後新島博士の長き感化と云ふ意味の有益なる御話あり。一同深く感ずる所ありたり。當日出席者卅名。

神戸支部

三月廿五日午前十時より女子家庭塾に於て總會を開く。渡邊姉司會の下に議事報告、役員改撰を以て終り午餐を共にし午後再び開く。課長の報告、懇談、二時散會す。集りし者四十余名。役員改撰の結果、

支部長　渡邊常子
同　三瀬千鶴子
通信書記　城信子
記錄書記　藤田姉
會計　大石龜代

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同　　吉井姉

本年大會に出席す可き代員、渡邊、松山、藤田、城の四姉と決す。

四月廿二日午後二時多聞教會にて例會を開く城傳道課長司會の下に今泉牧師、社會矯風の根本は傳道の精神を高調せざる可からずと奬勵さる。司會者は本年大會に於て優賞旗を受領せし旨及大會中の重なる決議事項を詳述し、公娼全廢資金募集及飛田事件に付訴る所あり。雨天なりしにも係らず集會者廿一名。四時閉會。

四月廿四日午後二時より神戸教會に於て廓清會と合同にて東京より内ヶ崎作三郎氏を迎へ、教育と公娼制度の題下に氏獨特の熱辯を以て條理整然二時間に亘る大演說を試みらる。折柄協同傳道家庭集會も二時の時間と重なり、集る者百數十名に過ざざりしは殘念なりき。當日は會場正面に優賞旗支部旗等を以て飾り、一同感慨措く能はざりき。問野廓清會支部委員は本部よりの決議文を朗讀され、城姉は公娼全廢趣意將を朗讀し、渡邊支部長は大會の狀況及矢島老會頭の御誕生を祝するの辭を述べられ、會場は活氣充ち溢る。五時散會。内ヶ崎氏遠來の勞を謝し、數名停車場に見送る。

資金募集小袋は既に三千飛ぶ如く配布され、會員一同熱心に働き居れり。エホバ我と共にあり。誰か我に敵せん。勝利は我手に在り。吾等義のために進み戰ふ可し。(諏訪山下、N、J、)

普連土女學校青年部

四月廿六日放課後本校講堂に於て、矯風部の集會を催す、副部長司會、暫時祈禱の後報告に移る部長富田姉大會報告及び感想を述べられ、次に副部長の公娼全廢運動の說明あり、尙其運動資金寄附を願ひたしと言はれ、一同直に贊成、資金募集の小袋は一同に配られ、之にて閉會。豫期以上の盛會にて、會の發展のため盛さんとの赤き心は小さき少女等の面にも溢れぬ。猶、今回新に動物優待課、風俗課及精神的に健全なると同時に肉體的にも强壯にならんとの目的にて運動課を設け各一名宛課長を撰ぶ。

京都同志社女學校

四月廿三日福地姉司會の下に例會開催、讃美歌(二七五)祈禱、聖書朗讀(馬太傳廿八章一—一〇)新入會員の爲めに青年矯風會の說明、大會の報告、賞旗の說明。次會に副會長、書記、會計を選ぶ事、終りに富森先生より公娼全廢につきお話あり(笹井姉淀より應援に來らる)

五月廿一日磯田姉司會の下に例會開催。讃美歌(二八五)祈禱、聖書朗讀(以弗所書四章)役員欠席の爲報告なし、直に役員の欠員選擧にうつる、會長公娼廢止運動資金の小袋に就き說明あり。矯風會員の責任につき司會者演說す、各會員其の責任につき感想を述ぶ。終りに二三の會員會の爲に祈禱を捧げ讃美歌(四六二)をもつて終る。(竹中)

公娼全廢運動日誌

五月一日　午後二時より事務所に於て常置員會。矢島、守屋東、小崎千代、井深花、榎本さく、田山せい、久布白落實、皆川せき、小舟幸、ルイス、城戸順、粟屋、湯淺初、藤井孝の十四名、相談事項

一、公娼全廢運動の報告

一、飛田問題に就き報告及び相談此事に關し運動委員長として守屋姉を擧げ會計を委任す、

同日寄附廿四圓五拾錢。

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五月二日　本日飛田運動の爲め島田氏より五拾圓寄附の申込あり。袋二百口小橋姉より來る

同四日江原素六氏飛田事件取調の爲め來らる

同五日會頭より京都新任知事木内重次郎氏へ就任祝に添へ、本會の趣意を言明する目的にて訪問せられんことを京都支部長に書簡にて通信廓廢止の禮を述ぶる爲に同日ペテー氏方にて組合教會牧師諸氏の招待會あり。席上にて澤村牧師へ百口、岩谷姉へ五十口、小袋の委頼をなす。事務所にては婦人記者倶樂部あり。時事、朝日東京日々、國民、萬朝、家庭週報、婦人週報、婦人公論、新女界、婦人新報の記者十三名集る打ち解けたる談笑の中に種々有益なる時事問題を考究す

同六日慈愛館の理事會あり、公娼廢止運動上最近き關係を有する同館の爲め種々謀る所あり

同九日中央公論の磯村姉見ゆ。會頭より茅原氏の説に對して、會頭廿年來の持論を語られ、廢娼運動及び一夫一婦請願等に就き大に辯明さるゝ所ありたり。

同十日更に一萬二千の小袋出來

同十一日東京遊廓問題に就き、矯風會、救世軍、廓清會相談す。

同十三日日本母の會聯合大會に出席し、飛田問題に關し同會よりの陳情書に調印を集む。

同十四日高松市へ廣瀬嬢に托して小袋二百口を送る。

同十五日文部内務兩省及び首相邸を訪ひ、大阪及び全國母の會の陳情書を呈す。

同十六日普連士女學校ボールス氏夫妻の發議にて飛田遊廓反對同盟會繼續委員會を神田青年會館に催す。廓清會、青年會、牧師會、女子青年會、宣教師會、矯風會、慈愛館等より代員集る。江原氏を議長として當日相談せし事項は、

一、東京の宗教團體を網羅せる、遊廓反對繼續委員會を造る事。

一、日を期して全國の各宗教團體より、飛田問題に關し取消請願の電文を大阪府知事と内務省とに發する事。

一、演説會を開催する事。

同日右電報の爲め印刷物及び印税として八圓餘の寄附と五圓の豫約成る。

同十八日廓清の益富氏を大久保の住居に訪ひ公娼廢止問題及び飛田問題に關して意見を叩く

同廿日電報激文二千枚印刷出來、各團體に配附して全國支部に分配を依頼す。發送せし團體數は、矯風會五四、廓清會一六、宗教學校、共勵會一一五、主なる教會三百、母の會五五、青年會八五、女子青年會二五、日曜學校八十、救世軍、大阪の父兄へ九百五十。

同廿二日赤坂支部山東泰子姉より千口の申込

雨の滴一滴と吾等の事業は倦まず息まず進渉しつゝあり。天父の御手此上にあり。全國同志の兄弟姉妹の祈之に伴ふて終に天國を此世に來らする日の早からん事を望み待つ。（久布白落實）

個人消息

□副會頭井深花子氏は靜養の爲に熱海に轉地、

□青年部長ガントレツト恒子氏は山口より東京府下戸塚村八四五に轉居さる。

□吳支部長十時菊子氏は病氣全快して今別府溫泉に靜養祈禱の終日を感謝すとの事。

□京都支部花の課長堀内恭子氏は五月八日永眠

□□編輯室より□□

エー、エム、

□今月號は特に敎會號といたしました。私共の働は敎會を離れて決して成り立つべきものではありませんどうしても敎會を中心としたものでなければ健全とは申されません、此號を全國の牧師方に御贈呈致します。

□會員五千人、義務金百圓とは本年の標語です、會員は此標語に向つて猛進せねばなりません、確き信仰と愛心とを以て己の隣の爲に働き此主義を傳へるならば一年に一人の會員をつくる事は至難な事ではありますまい。

□大正十年を期して公娼全癈の實を擧ぐる事といふ決議をなすや否や大阪の飛田新遊廓設置認可の件。續いて東京では私娼撲滅の名の下に、公娼は寛大なる待遇を得。シンガポールよりは千余名の倫落婦人追放せられて歸朝すといふ。

□凡て今日まで、思ひ考へ、僅かなりとも是等の爲に盡したる私共同志は、此際一切の奮勵努力を要すべきでありませう、それにしても斯くまで大なる事件が事實として私共の前に提供されて居るといふ事は考ふべき點ではありますまいか。

□人智のよくなし能はずとする處も神は御心のまゝに行ひ給ふ事を信ずるものであります、私共は表に出でゝ戰ふ勇士ならずば、家にありて身も魂もさゝげて正義の爲に世の救の爲に祈るべきはづであります。

□矢島會頭は健康全く回復され、日々陣頭に立ちて指揮さる、全軍の勇氣はとみに百倍、同人一同元氣。次から／＼と來る問題について日夜活動。せわしい、夕暮窓を開けば輕裝の外國婦人純白淡紅の色美しう綠樹の背景に書のやです。

□鳥人スミス氏再び入京昨今赤色豆自働車で此前を走る事屢々です「スミス氏は藝妓と機上に同乘せり」といふ記事を見て「國にある母が此事を聞いたなら何といふて怒り悲しむでせう」と涙ながして其無禮を怒つた人です。

□只酒を供し女を待せしむるか客を遇する最上のものと心得て居る我國の惡習慣から、此純潔な青年鳥人スミス氏を泣かしめたと思ひますれば實に氣の毒とも何とも申様なくむしろ恥入る外はありません。耕すべき田畑は廣し、働く人は果して何人!!

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五錢袋申込控（大正五年四、五月）

四、一五	山川まし子	事務所	五〇〇
四、一九	小橋三四子	市ヶ谷田町二ノ七	五〇〇
同	飯田孝子	フレンド女學校	一〇〇〇
同	鹿野きよ子	靜岡市西草深町	一〇〇〇
四、二〇	皆川せき子	本郷彌生町二	一〇〇〇
四、一八	久布白落實	東大久保抜け辨天	一〇〇〇
四、二〇	筑紫つろ子	小田原天神山	一〇〇〇
同	小宮珠子	神田支部	一〇〇〇
同	淸水富貴子	相州鎌倉小町	二〇〇
同	林歌子	大阪支部	三〇〇〇
同	渡邊常子	神戸支部	二〇〇〇
同	富森幽香子	京都支部	一〇〇〇
同	柳原小義	鹿兒島支部	三〇〇
同	松尾よし	甲府市千石町四ノ二	二〇〇
同	渡邊きよの	水戸支部	一五〇
同	京都	同志社青年部	五〇〇
同	安中花子	甲府	二〇〇
同	フレンド、飯田姉	曾連土女學校	二〇〇
四、二四	田山せい子	小石川支部	二〇〇
同	井深花子	赤坂支部	一〇〇
同	田山せい子	小石川支部	一〇〇
同	加藤高子	女子青年會	一〇〇
四、二八	飯田孝子		一〇〇〇
五、五	根本さく子	芝區三田四國町	五〇〇
五、三	城戸順子	横濱支部	一〇〇〇
五、一三	小崎千代子	赤坂區靈南坂町	一〇〇〇
五、一五	城のぶ子	神戸市山手	五〇〇
五、一〇	久布白落實	前出	五〇〇
五、一九	長谷川なつ子	中野原	一〇〇
五、一六	ビンフォールド氏	水戸支部	一五〇
五、一七	林歌子	大阪支部	二八〇〇
五、一七	炭谷小梅	芝區仙臺坂上	五〇
同	安中花子	前出	二〇〇
五、一八	長谷川なつ子	前出	五〇
同	奥きく子	長崎支部	二〇〇
同	藤井姉	福岡支部	二〇〇
五、二〇	山東泰子	赤坂支部	一〇〇〇
五、二七	久布白落實	前出	一〇〇
五、二六	栗屋榮子	麴町支部	二〇〇

申込總數　二萬四千八百口

◉六月の〆切は廿五日に致しますから、集りし分は何卒御送り下さいませ。

◎未だ御申込のない支部は早く御申越を願ます。

五錢寄附の集まりしもの

一金十圓(二百口)山室軍平氏　一金六十錢(八口)山川氏　一金一圓五錢(十一口)久布白氏　一金二圓卅錢(四十五口)田山せい子　一金四十錢(四口)中央會堂にて　一金十圓(二百口)小橋三四子　一金五圓五錢(百口)小崎千代子　一金四圓七十五錢(九五口)小橋三四子　一金卅錢(六口)有富氏　一金二十一圓三十錢(四百廿口)飯田孝子　一金五十錢(十口)大澤ふく子　一金四圓七十錢(八十七口)城戸順子　一金三圓十錢(六十二口)フレンド氏　一金四圓六十五錢(九十三口)小橋三四子　一金五十五錢(十一口)長谷川夏子　一金一圓五十錢(廿七口)中央バプテスト松浦氏　一金二圓六十五錢(五十三口)小橋三四子　一金十圓井深花子取次　一金十圓村井夫人寄附　一金十圓津田まり子氏寄附

總計　九十八圓四十錢也

△五錢小袋五月分收支決算報告

會計主任　川崎まさ子

收入總額　一金九十八圓四十錢也

支出總額　一金三十六圓四十一錢也

內譯

一金二十九圓十五錢也　趣意書印刷代

一金二圓七十六錢也　發送費(小袋、趣意書)

一金四圓五十錢也　小袋代金の一部

現在金　一金六十一圓九十九錢也

大正五年六月二日

右の通りに御座候也

尙は小袋未だ御受取なき支部は續々御申込下され度奉願上候

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

□□看護婦募集□□大關看護婦會□□

（警視廳認可）

大關看護婦會規則大略

一、本會會員、年齢十八歳以上にして看護婦又は準看護婦の免狀を有し身體强健品行方正にして市内在住戸主一名の保證を有する者とす。

一、本會會員を分て左の二種とす。

甲、會内に寄宿する者を在會員とす

乙、會外に在り會の通知により派出する者を通勤會員とす

一、本會員を左の三等に分つ。

第一等、大學赤十字社及び指定病院を卒業し尙ほ二年以上の經驗を有する者

第二等、(一)前記病院を卒業したる者

(二)其他の病院に於て三年以上の經驗あるもの

第三等、(一)看護婦學校及養成所を卒業したる者

(二)準看護婦の免狀を有するもの

一、本會の看護料を左の如く定む。

第一等　一　圓

第二等　七　十　錢

第三等　六　十　錢（準免狀の者は此項に屬す）

一、傳染病及之に準ずる疾患々者の看護料は各等共前條規定の二十錢增とし傳染病中『ペスト』及び『コレラ』に限り普通料金の倍額とす。

九種傳染病の看護に從事したる後法定期間隔離中は各等共普通病の看護料を請求す。

一、本會會員は左の金額を本會に納むるものとす。

一、派出中看護料金の二割

二、舍費（薪炭燈火料共）八十錢

三、食料一日二十錢（在宿の際に限る）但し物價の高低により增減することあるべし

麹町區飯田町五丁目五番地

大關看護婦會

電話番町一一八五番

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

watch of their town. Then let them awake the members of their own church and mission. Let each member see the responsibility of a Christian citizen and let them come out to fle the moral standing army of the city. To combine all the Christian citizens for the moral standing army is a grand thing. It is the only way to save the country from the sin of debauchery and impurity. And it is greater thing still to awake every Christian woman to the responsibility of the Christian citizenship.

The Woman's Christian Temperence Union is the best organ to accomplish this purpose. It recognizes the living Father above and the enternal soul within each woman's bosom. It finds no difference in denominations but sees in each the Christian citizen, responsible for home, town, city and country's purity. The living working Christian she must be in order to become one white ribboner.

To all the lady missionaries we earnestly ask to lead and help our women to this new field. It is not new to you to be a Christian citizen but to our women it is a new thing. To be a moral tourch-bearer in the home town is one of the unknown path. And yet time has already come. They must awake to it. They must know and catch hold of it. Once awakened they will not go back. The easiest and best way to awake the Japanese woman to her right and responsibility as a citizen is to make a Christian woman a white ribboner.

YOSHIWARA IS GOING TO BE OPENED.

Yoshiwara is Going to be Opened. Under the name of crushing the secret prostitute houses the government has decided to open Yoshiwara and many other public vile districts. They say houses shall be made smaller and lower so that one can easily maintain the place. Girls—of this purpose—can go out and in freely than before. Gates shall be increased which was only one or two so far. And food can be sold and in moderate price. It shall be made like a bar so that people can frequent it easily. This has been settled. And the plan is put into practice already. The whole Tokyo finds no fault in it. They are silent as a grave. The government may be sincere in its desire to crush the secret houses of vile which are rapidly increasing lately but is it the right way to encourage the public houses of vile in order to crush the secret ones? Is it not to make the vile acts shameless? Now Yoshiwara is opened. One hundred and fifty churches and twenty thousand Christians in Tokyo, do they sit still without a word of protest? We do not believe it. We heartily hope and desire the organization of the reform league against this open policy for the honour and purity of our capital city Tokyo.

O. K.

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

WOMAN'S HERALD

(Fujin-shimpo)

THE TOBITA QUESTION.

The Tobita Question. When we decided to start the Campaign of Education against the Brothel System in Japan, the Tobita question occured in Osaka. Tobita is a place surrounded by nine middle schools and electric car line and railroads on three sides. Twenty-thousand tsubo—6 feet square—was allowed for the purpose of building the houses of vile. It is a question to be fought against morally and educationally.

Miss Hayashi the president of Osaka union together with Rev. Miyagawa started the fight. W. C. T. U. and Kakusei Kwai—Men's Reform League—and all the ministers in Osaka stood against it. The movement was started. The public addresses and mass meetings were successively held. Heaps of literature were printed and distributed. Officials in Osaka also in Tokyo were repeatedly visited. Every mean was employed to recall the given permission. It is said that they were planning for it for five years. The fight is still on. We ask the prayer and help of those who are in Christ.

CO-OPERATION OF CHURCHES.

Co-operation of Churches. There are more than one thousand churches in all the parts of Japan. The co-operation of this body is what we earnestly desire. It is from the church that our W. C. T. U. is born. It is in the church our women are nourished spiritually so that they can face the world and fight its evil. To-day all the churches have its own ladies meeting but how little of these bodies are doing toward the actual fight against the evil in the place where they live. In any town large or small, if all the ladies of different churches combine themselves into a body and watch the city or town where they live, their eyes shall be opened for the social service and their spiritual muscle shall be strengthened. Japanese women have stepped into the church. Now they must step into society to reform and cleanse the moral atmosphere of it.

CO-OPERATION OF THE MISSIONARIES.

Co-operation of the Missionaries. We have one hundred members in our foreign Auxiliary. Their co-operation has been very helpful to us. Never before our work was more needed in Japan. Japan must be reformed from outside as well as from inside. And this can be done at once without cutting the other short. If the leaders and workers in one district understand each other and bind themselves together for the same purpose, that is the moral reform of the district where they live, they can do the work easily and successfully. For instance if there are five churches and a mission, in one town, and each has a ladies meeting once a month, then first call together all the leaders and let them join hands in the moral

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

銀座の山野樂器店は音樂上常に新しき智識の研究を以てモトーと致し居り候、さればお客様に於て事音樂に關する御質問御用命有之候節はまづ第一に山野樂器店を御注意被下度願上候。弊店は誠意お客様の御滿足を相計り候事を以て至上の愉快と致し居り候

ピアノ
オルガンは

東京銀座の
山野樂器店

電話京橋 二二九八番 一〇五二番

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

セノオ出版の新刊歌の樂譜

澤田柳吉先生編曲　竹久夢二畫伯畫

お江戸日本橋

「お江戸日本橋七つだち」の古歌は柳煙る舊都市のなつかしさを傳へてあまりなし

定價貳拾錢　郵税貳錢

澤田柳吉先生編　岡田九郎畫伯畫

麗はしき天然の歌

日本の津々浦々に迄愛唱されし「美しき天然」の歌は前奏伴奏バイオリンオーリカートを附せられて表たり全然美化せられたる此曲は更に樂界に復活せり

定價貳拾錢　郵税貳錢

ブラームス作曲　堀内敬三譯歌

眠の精（附、松の葉の歌）

「獨逸」の古話に、夜小供が眠らないと、眠の精が來て子供の眼に砂を入れると云ふのがある。母親は眠の精が來ない内にお眠りよと云ふ絶好の子守歌！

定價貳拾錢　郵税貳錢

カールボーム作曲　二見孝平氏譯歌

夜の如く靜けく

「夜の如く靜けし吾が戀は」の此の歌は近世獨逸樂の巨人としてのボーム氏の作として最も有名なるものなり。

定價貳拾錢　郵税貳錢

スッペ作曲　喜歌劇ボッカチオ、小林愛雄氏譯歌

戀はやさしい野邊の花よ

附　桶屋の歌。帝劇で非常な喝采を博した歌

定價貳拾錢　郵税貳錢

樂聖モツアルトの歌劇　岡田九郎畫伯畫

ドン・ジュアンの歌

「愛する者よ、汝が手を貸してよ」とドン・ジュアンが美女のツェルリーナに云ひ寄る此の二部合唱は音樂學校にて演奏せらるゝ度每に大喝采を博せしは人の能く知る處也。

定價貳拾錢　郵税貳錢

夜の調べ　｜　チヨコレート兵隊の歌　｜　チツペラリーの歌

東京市芝區琴平町四　**セノオ音樂出版社**　振替口座東京一三〇一九一番

診察―毎朝毎夕（但日曜、祭日を除く）
院長診察月、金、木午前及木午後六時
林、峯間兩副院長は目下當院に在勤
東京三番町三十番地（市ヶ谷見附內）

電話番町六二番

東洋內科醫院

院長　醫學博士　高田畊安

電話ちがさき二番

南湖院

神奈川縣茅ヶ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察―毎朝（但祭日日曜及土曜日を除く）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明治四十五年六月廿五日第三種郵便物認可　婦人新報第二百廿七號　大正五年二月二十八日發行（毎月一回發行）

綺麗な齒といふのは、

單に白い齒といふ意味ではありません。

即ち

ライオン齒磨で、

磨いた齒の様に、

白い上に眞珠のやうな美しい

輝（かゞやき）が添はなければなりません。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA